



千 浜 っ 子

令和7年度
学校だより
7月号

【教育目標】笑顔いっぱい やる気いっぱい
～2025年は千浜小創立151周年の年です～

～千浜小の偉人 赤堀四郎先生～

掛川市教育委員会（当時：教育長 浅井正人先生）が作成した「この人に学びたい～掛川の偉人ものがたり～」に、千浜小出身の赤堀四郎先生が載っています。千浜小の玄関前に銅像がありますね。赤堀四郎先生の生き方を学び、この夏休みの挑戦につなげましょう。 校長 鶴田伸司

苦労と戦い科学の研究を続けた赤堀 四郎（あかほり しろう）

醤油の香りの成分の研究で業績を残した赤堀四郎は、1900年（明治33年）、現在の掛川市千浜に生まれました。

小学校の校長で、好奇心旺盛な人物であった父は、キュリー夫妻のラジウム発見や池田菊苗（きくなえ）博士の味の素（もと）（グルタミン酸ソーダ）発見、現在の牧之原市出身の鈴木梅太郎博士のオリザニン（ビタミンB1）の話をしてくれました。四郎にとって父親は、科学に興味をもつきっかけになりました。

父親の影響を受けた四郎は、1914年（大正3年）、おじのすすめもあって東京で勉強することになりました。13才の四郎は、昼間は働き、夜は中学校に通いました。教室でねむいのをがまんしながら学ぶのはたいへんでしたが、1918年（大正7年）には、千葉医学専門学校の薬学科（現在の千葉大学薬学部）に進学しました。

卒業後、製薬会社の研究助手になり、そこでの研究により本格的に化学の道に進むことになりました。後に東北帝国大学理学部（現在の東北大学理学部）で学ぶことになりましたが、会社も退職しなくてはならず、学費の面で困っていました。しかし、味の素（もと）本舗が学費の援助をしてくれたため、四郎は大学院まで進むことができました。

大学院の研究室では、醤油の香りの成分の研究を始めました。醤油は、長い時間をかけて発酵（はっこう）してできているので、いろいろな成分が含まれています。そのため、一つ一つ調べていくには多くの時間がかかりました。しかし、地道な研究の結果、醤油の香りの成分を発見することができました。この研究がきっかけで四郎は、タンパク質、酵素（こうそ）という分野に興味をもつようになりました。

1932年（昭和7年）から3年間、四郎は、ドイツ、当時のチェコスロバキア、アメリカなどに留学をしました。

留学を終えて帰国した四郎は、大阪帝国大学（現在の大阪大学）理学部助教授に任命されました。そして、その後30年にもおよぶ研究にとりかかりました。戦争中は研究を中断しましたが、戦後の混乱の中で四郎は、弟子たちと研究を再開しました。四郎は研究の中で、タンパク質分解の標準（ひょうじゅん）の方法の一つとして赤堀法と呼ばれるようになりました。その後も研究を続け、長い年月の学術への功労が認められ、文化勲章※（くんしょう）などいくつもの栄誉を与えられました。

※文化勲章：日本の科学・芸術など文化の発展に特に優れた功績のあった人に与えられる勲章。1937年に制定され、掛川では赤堀四郎が初めてもらいました。

『青潮集会』『苗の仮植』を行いました！

6月17日（火）に「青潮集会」を行いました。本校の秋花壇について、児童の関心を高め、深める内容の集会を行いました。4年生が中心となって企画や進行を行い、素晴らしい集会となりました。集会では、「海の子マーチ」の歌を全校で歌ったり、決定をした秋花壇のデザインの紹介をしたり、花壇のクイズ等をしたりしながら、楽しい内容となりました。

今年の秋花壇は6年 赤堀結心さんのデザインが採用されました。「千浜の流れ星」をテーマに、花壇の中央に「星」の形がデザインされています。これからも、地域の皆様のお力もお借りしながら、児童と職員が力を合わせて作成に取り組んでいきます。



右の写真は、6月6日（金）の仮植の様子です。地域の皆様の御協力、御指導のもと、4年生の児童と地域の皆様が一緒になって、サルビアやマリーゴールドなどの苗を、ポットに仮植に行ってきました。ありがとうございました。これからの花壇の作成が楽しみです。



下校時避難訓練を行いました

6月5日（月）に「下校時避難訓練」を行いました。下校時に地震が起きた時のことを想定して、学校からすぐ近い場所で地震が起きた場合は、学校に戻り、校舎の3階まで上がって避難をする、学校から離れている場合は、地区の避難場所に避難する等、地区ごとにそれぞれの形での避難を行いました。今後も様々な想定のもと、防災訓練を大切に行っていきます。下校時避難訓練には各地区の通学区役員の方にも御参加いただきました。ありがとうございました。



お願いします

4月に「きずなネット」や「学校だより（4月号）」、配布した「きずなネット欠席連絡方法」でお伝えしたとおり、本年度からは、「きずなネット」を用いて欠席・遅刻・早退等の連絡をお願いしています。

昨年度まで使用していた、「欠席連絡アプリ」では、連絡ができませんので御了承ください。

お子さんが欠席、遅刻、早退をする際は「きずなネット」を使用して連絡をしてください。

きずなネットを用いて連絡ができない場合は、電話での御連絡をお願いします。

（「きずなネット欠席連絡方法」が不明な場合は、4/2 および 6/20 のきずなネットの連絡で文書を添付しましたのでごらんください。）